

誰でもわかる 電気学会の本



雷をひもとけば -神話から最新の避雷対策まで-

新藤孝敏 著

雷に関する神話から、雷研究の歴史、雷発生のメカニズム、雷から身を守る方法、設備の避雷対策まで、雷を広範な視点に立って解説しています。

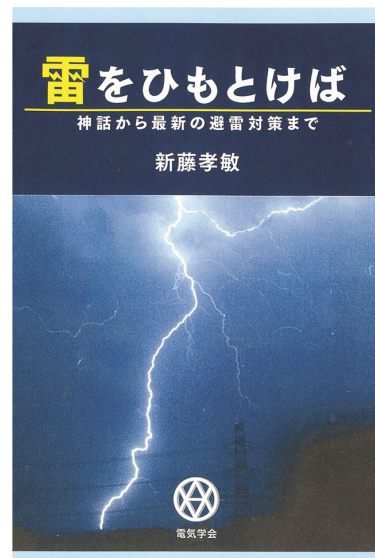
どなたでも技術的な内容が把握できるように、多くの図や写真を加え、専門用語を極力避けた分かりやすい説明になっています。雷に対する知識と関心が深められるとともに、雷被害を防ぐ方法も身につきます。

[目次]序章 雷とは / 第1章 荒ぶる神 / 第2章 神話から科学へ:雷を電気と考えた人々 / 第3章 雷と伝承:雷の言い伝えを現代科学の目で見ると / 第4章 雷の気象学的考察:雷はなぜ落ちる / 第5章 雷の脅威:雷から建物や身を守るには / 第6章 安全・安心な社会と雷 / 第7章 あれも雷、これも雷 / 第8章 さらに詳しく知りたい人のための覚書

A5判 並製 174頁 定価 1,980円

ISBN 978-4-88686-313-3

全国の書店、インターネット書店でお求めください。



電気学会北陸支部では、子供たちに科学の面白さを伝える活動を応援しています。